新京婦聯の聖業

純收入實に一千三百

かたまりて羊の隣る野分か

颱

、之を順種せざれば、吾 蒙問題に、映の政府と簡優を開題に、映の政府と簡優に、政は確

海の 花園寮くなりにけ

か 6

ル

新築!御氣持よき御

星浦競馬場

障子打つ木の薬に野分つの頻音請に水無き池や畫の月

の設備となってゐる 夏期大學講演集

大流電 小田原盛牧連中大流電 小田原盛牧連中大流電 小田原盛牧連中大流電 小田原盛牧連中スト、〇〇 新内(東京より) 八、四五 ニュース(東京より)

最高權威

止の

模範

取扱簡易

焚付簡單

價格低廉

品質優良

を受出の層あらはなる月夜かな何 を練の灯さである月夜かな何 が進めで閉しある月夜かな何 が変がである月夜かな何

形ひいて一人間る中月の道同 形ひいて一人間る中月の道同

な 方を友に宴るどりの

野分やむ同

豫約出版

鉄立てム脊軽す窓にのぼる

神川隆松远 八命用湖,乳牛

最も理想的 設備を誇る 新 脱脂乳 主三宅漬治

負

新京の草分

食道樂

新京錦町三丁目七

電人話船

四町

八八 香 十九

廣告

0 はされた。 生ぎわ悪き人は試みよれてが、のほど、からなど、間で、と手の毛生業は有名な此ので、間で、とがの養命をした。 デャーのには、からなを止め、ことでも、これです。のには、からなを止め、ことでの養命をして、関系をとめ、その養命をといった。

二十五日より

小包便 へ御送りの取扱を

古野町二丁目

電話二八

八七番

花 内地みやげは・ 薬 羊 業 金 家 電話二六二九時

山出前迅速口 ●純東京にぎり 北陸名意なめて料理 L 碎栗粗

石石石 災·傷 害●自動車保險



部分品取替自由 ノを買って曾て後悔な 量富に 取揃あり し聲價歲月と共に高

お記は手を上げて、天窓から祭

おいお定さんし

お定の姿を見つけた。

心能した、老権も近番つて来て

合せの職業子屋の庭へ電入り込ん

店理代京新

*

新

京

東二

通

五條

香 b

垍

*

間じゃうにわらちを解にしてか

命もすぐ心脈を聴へた。

近け込んで来られたなら、おかく

彩製が離れて云つた。 びするになる

能をして、密数の上の押入れを近の姿を見ると、ピョコンとお

で記を小手探いて自分いそばへいかしお覚は首をふった。 のが、肥って行き。戸をあけて たいから。外の容子を見てくれ

0

0

のみ込み、近世の は、老爺の良くばせ一つで変観をわかりのい人性のあたりのであび 数を、一屋の家の者はすぐお定の の騒ぎでしつかり

金 の気配を脆ふらしい足者やさよ 題が附かれたの 人技能が既成あら庭へおり、

窓の中へ身を現した。 れを知るとお定はもら失る情 大東を肩の節と後に弱かけた。 能くうけることにした。 限にいても、大松美でどごりまつ さらして手ぬぐひで環境かぶり お定はその家の老爺の由川を有

であった。 一郷子と見えて、役人、やとりての家の際所の撮板になつて居る 一様によりませら。さうすれば、お知の既をの別所は、丁度 うにお見せかけなされ るも、助



したる 今を最中に吉兵衛や前分一間が のがすまない気がしたこ で思ひやつて、自分一人がこうし 一同と別れて身をかくして居る んだと、お定はその家の像下

とりした。 受取らないとするのを無理に受

妻の通りの方が輝かになった代 何はにもあるもんだとの思ひがし に、強くの方から騒ぎが傾はつ それを聴くとお定は何かしらほ とした気分になられた。

も配りません。前の通には、ずつ で表が見えますが、仕様には はない。 を加改場のが、よつて、役人や職 あの家を通らして買って、前の路 るのはあぶなからう。私の家から い」と思ひます」 次から出町棚の方へ行かれるのが つとようとませら

から一分限を取出して老崎のての ひらに置いてやつた。 お定は特出して來た自 分の財布 お定の行方(コ) 日; 様上の 本 探子を見て目たが、すぐ聞つて来 南生 聖; 部 田 龍平 女 雷葵



话样自酒

業砂瓦石石石



一一町盤常京田 極原上



司

令

1

部

*

御

用

達

4



附屬品全部取揃へて居ります

蒙話二一五六番

炸照石炭 滿鐵指定販賣 部分品販費 ・ルザー、ラレンプ順 ・ポデイ、暗霧塗装製 ・ボデイ、暗霧塗装製 各木 西種材 四 馬路 泰 告 Ш 业 泰山行自動車部 泰山行自動車部 木

* * *

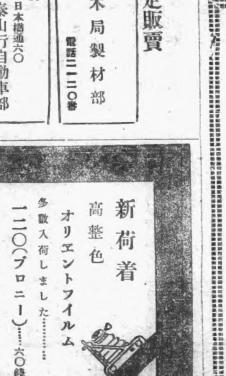
學, 學更, 四

会 満洲代理店 アーフェー・アード アーフルーフ エー・アーフ・トング

店

話長三〇〇:

局 電話二十二〇番 製 材 部





及日掛。致》7× 规-商品擔保貸付 金融 へ倉庫完備ご

約の水かき







話

六



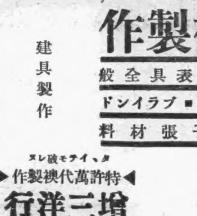
△平浪板、洋釘、 △建築土工用諸金物 會社 合名 針金 金物商會辯支店 鐵工製品一式 電話長三〇〇七番電話四九五六番地 五五六番

到

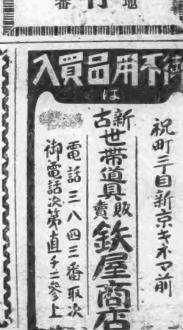
販 賣 富士町二丁目世 話 四 九三二番







般全具表級高 可愛に子供服 ドンイラブ ■ 掛 窓 總裏付コート 材張子椅 力橋手 泰 和洋百貨













一、右の結果各地税關に於て 同一商品に對する課税すべ 意價格に基しき差異を生じ 機稅に公平を缺く恐れあり 電相場を基礎とし該相場よ

らずして酸送地の價格に當りては到警地の市價に

金) 日五月十

設行所、新京日日新聞社 第5条部門11月間の11月00

日公田

110 2× 42 HK

二一十一

贈の件

由

がある 別苦精動に依て前く強

八回全浦南議聯合會に 提出の諸議案

六、七の兩日(毎日午前十時から)新京八島通浦洲土木建築業協會會議室において開催 変業協會會議室において開催 をれる第十八回浦洲商工會議 所聯合會總會に提出される議 る點多さを以て之れを到着優 橋主義に改正せられむことを 関係當局に要認せむとするも 七兩日新京で開く

近時治外法権の漸進的撤廃 の一法として我が大使館に 於ては在留邦人の課税問題 を論談せられ内々之が準備 関査を進められつつありと

度要望の

價税による課税價格の査定補州國に於ける輸入品中從 本要の負擔を免かれ一面係 が上の特権たる在留國の免 税を基調として企劃經營し 等ふじて其成績を維持しつ つあるもの多し滿洲建國と 共に國家完成の過程に從ひ 地域的部分的等に於て漸次 端州國の獨立發展を促進

方法は中華民國の規定を踏 製せしものにして其の方法 地に於ける市場卸費價格よ り取扱菜者の利益を七%と 推定し之れを市場創費價格より 對する課我の價格査定が到右の如く滿洲國の輸入品にて課稅價格となし居れり を離むもの方策を進むること が方法實行の時期と程度に が方法質行の時期と程度に が方法質が がから近ろの事業は一朝 にして根底より破壊せられ 第二年であるばめ、商民は相 一元三角であるばめ、商民は相 元三角であるばめ、商民は相 元三角であるばめ、商民は相 元三角であるばめ、商民は相 であるばめ、商民は相 であるばめ、商民は相 であるばめ、商民は相 であるばめ、商民は相 であるばめ、商民は相 であるばめ、商民は相 であるばめ、商民は相 であるばめ、商民は相

られたる男人の事業は一朝 にして根底より破壊せられ 流洲建國は総に邦人を聊つ たるべきを憂慮す依て將来 あっ負擔を認むるの 餘橋なき場合に於ても強め 各地商工團體に諮問せられ 充分に其の意見を奪重せら れできものと信ずるに付き るべきものと信ずるに付き るが書局は宜じく此の重大な る影響を認識して最も慎重

を公示せられると共に之が 逐用施行に當る統一的機關 を整備せられ以て經濟施設 を整備するところ を確然たらしめられんこと を興請す

禁止せられたるが闢東州並に 第州国豪林檎の内地輸入を 昭和九年八月三日農林省令

大連商工會談所提出

程 備せられんととを日滿雨園政 は 方策を連に確立公示せらるる と共に其の施行機關を確然整 と共に其の施行機關を確然整

満洲政政府並に関係常局に要 整申特に邦人商工業者に電大 なる影響を演らすべきものに 設中特に邦人商工業者に電大

は現在其の報出の時期と數は現在其の報出の時期と數量に於て毫も內地生産業者を脅威せざるのみか蔣來增整さるべき林檎の大部分は整さるべき林檎の大部分は整さるべき林檎の大部分は整さるべき林檎の大部分はをできるべき林檎の大部分は

会理にして且つ不便なるを以 港礎とせるも該査定方法は不 港でといる市場價格を計算の 課税價格は原則として輸入品行職州國輸入税則中輸入品 之れを到着價格を基礎 要望の件 人の蔣洲國課税問題に開し 奉天商工會議所提出

第三號襲来として満州関各地に廣く運河を開撃することを要路に建議するの件理由 選し鉄道の補助機関として 水運交通に便し累年水場に 情む地方の治水根本策に費 することは王道國家として の民心に投じ要に幾多の利 登を件ひ建園部念事業として ては東洋の史質に做するも 最も適切なるものと信ず特

議洲に於ける諸般の經濟施 のと思惟さる」も議選所 のと思惟さる」も議選所 関後三年にして未だ日鴻經 が記憶の根本方策に基範すべきも のと思惟さる」も議別國建 が記憶の根本方策の確立公 示ありたるを聞かず佐て議 がに於ける諸般の經濟施設 がに改策も示混沌として でものなるが如く更に諸 州に於ける經濟建設は選々 北るところ分別を缺き聯集 非ざるものあり斯くては確 非ざるものあり斯くては確 ない。

に政策の基準とするところ 地輸入禁止即時解除方開係の根本義を確立せられ蔣洲 第六號護案 開東州並に蔣洲國際林檎の

新州関に於て施行せらるる 満州関に於て施行せらるる に開聯するところ甚大なる ものあると共に他面民間の 協力登率を要するもの濫し 整なからざるべし幸ひ在滿 形なからざるべし幸ひ在滿 を結成し居れば經濟建 変中特に邦人商工業者は各地に商工 大なる影響を齎らすべきも のに関しては其の計畫施行 に先つて之等商工業者の代 表機関に諮問せられ以て其 大なる影響を満らすべきる大なる影響を満らすべきる大なる影響を満らすべれ以て其表欄に諮問せられ以て其表欄に諮問せられ以て其 優等清酒 電話四分類

心喰虫の変生豫防に闢して も観点では は関係官継並に営業者に於 たも鋭意之が根絶と傳播深 防に勢力しつつあれば、 の病虫害の驚らす脅威も折 く全く排除さるべく、この を全く排除さるべく、この の事に出ずるが如き其の妥 の事に出ずるが如き其の妥

工機は、しかし、

大 した営めに各銭班の大洋及び 物價は登々島騰するであらう 大 した営めに各銭班の大洋及び し し の 無念より出たもので、 若 内 の 開戦の流言起り金票及び 関 も 知れず憂慮されてゐる との 無念より出たもので、 若 物の 價格は 特 來 著しく 低 落し 図鬼に基ぎ内地輸入税免除 成と内地消費大衆へ潤澤な の場合に基ぎ内地輸入税免除 五十一號に據る所謂關東州 福は大正十四年六月法律第 注意しながら いかい。あん

対策の交換激増

應急取締り要望さる

"

開戦風說に惑ひ

消し、以て日滿兩関の不可 産林檎の輸入禁止は即時撤 産林檎の輸入禁止は即時撤 宗的進出の氣運漸く擡頭せ 常を加へ、他面、邦人の農 ・且つ阻害す

局へ要望の

件

山内電々總裁は新京で開催の全滅商議出席 会社席の為、四日午後九時会出席の為、四日午後九時会別事で新京に赴き入日帰逝 分的經濟關係の常道に順照 おこつてるぜ

なんか、完然に、

がら

つて飛び出して行つた恰野つた

新湖社

志服子は、息ひ出笑ひをしな

党服してゐるのよ。だつて、求

等(製郷)継承する所となつ を一月に離堂は再ひ吉林に飾り 西間の老韓家に住つてゐる 一次皮膚金順 第四世籍堂(文郷)に至つて ・ 勢威稍々衰くたとは云へ未だ ・ 競勢を保つてゐたのであるが ・ 執刑事製に際し彼は外戚前吉 ・ 林督軍鮑家に從つて北支那に 国際があって陸路は四〇〇支里、機関第へ極めて陰阻でなる内族量の陰長も峻しく上下約二〇 除支里の間は 事馬も満らない程である、路徑亦等 教教人に建し、行旅域のて財産である、水路は松花江にとり意沙河口子に至るものでは水程五〇〇支里、葦河口子とからは更に陸路街七〇支里で生る、逆流の溯行亦極めて困めなる時に於てのみ舟根温をあって、値かに夏明流後にあって、値かに夏明流後にあって、値かに夏明流後にあって、値かに夏明流後にあって、値かに夏明流後に 東一五○支里に在る、吉林東一五○支里、新縣域官衙の市 色と悠とに つちよ、グリ

大つて見せた。 機能も担じたくない。 あたしを自分で いる話と らっしかし、

くかも知れないわい

お で 大変 大変 は多くジャピコウ に於て記載してある機である いっりとして郵政局政は官衙 がっりとして郵政局政は官衙

たろこしかし間 『あいつにもからないのよ、そ

スは、あたしに、

はりだろ」 スは、そこん いつも君に氣が 総成であるのは分 いちめてやらない があるんだろ。 すると、あの太 命定して かいな 「そんな阿果なこと、ありまつ 『しかし、もう、あの太つちょ と志服子はこの土地の戦で、

郷里子さん、あの人なら旨く極い。 經つたら、ケロリとして、 んて愛想を言つて、やつて来る 一性悪りもないんだね 「え」、あいつ、まったく殿知 んだから 「見てあらつしやい。一週間も しながら、コンパンパン t

好人科外科 內科皮富病災尿生殖器病 森京入舟町四〜 **軟性下疳** 每日

京二際町陽院前一貫堂

安井清英事務所 安井清英事務所 安井清英事務所

洋帳簿 各種製本專門三等町三八九

ダ

ス

教

「教授科 一日 一圓毎日正午より午後五時半まで▲

新舞踏教師協會員

主任教師

竹會

初心者の方を歓迎改します!!

迎命サ

あんま

大和通り(八島横角) 男女員多數御一輯次第24上 全年では一大会人工 会来校 朝日通 上山野院 日本人至 電五八五三番 高

あんま

機ク超

械リ最

設一新

置が式

ホームラン洗染 新京東五條通十九

店主 水 守

リキウ

各 日種

外職內

增招優

員聘秀

▼西洋洗濯

クリー

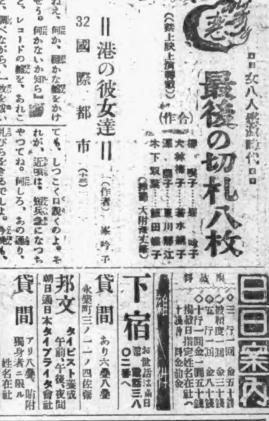
ニン

洗張染物の

御用命は

電五三七九章





あり六種八種

た、別で、レコードにかけて いいできるでしょった。別がで、レコードの壁を、あれこ やつてね。所しろ、あのれと、別ってから、一枚を扱い 村びらをきるでしょった。 からの はいか 近頃は 蚊気急に は實にわからない。この女は、『なるほど、物態かな、職子だつた。この女ったけれど…… ねぢを軽し始めた。 カナッドリと、野かに 十間乗を、これ位、離りながら、と言つで、 そったけれど、 ちつとも少し可実機だったけれど、 類べた張りとばしち やつてね。何しろ、あの通り、

生活もあつた。……分らない、まっ、これとは、まつたく別の ポスのがへ、時々 なのよ シャンパンはぼんし 「なるほど、言ひなり放脈に、 「内のボスにとつては、こと 女中

至急入用

「お金は、するぶん、持つてる アチな地の異人にしては、

後で困りはしな

新山員招聘 福無な あんま 男女員多数剛一根大郎 東二條通り橋南渡る左 東二條通り橋南渡る左 東二條通り橋南渡る左

種

森自轉車商會

良い品が安すか

良い自轉車を低廉に提供し 皆様の安心して買へる店 自轉車の= 用命は

支店 本店 天宫

多少に不拘御電話文第参上いたします 原店を御利用版ひます 電話二七二六番 三笠町四丁目

13/46 18/20

引建 築 祢 材 造 料 運 運 運 撒

滿洲運輸公司支店

日本は吾人の

リニロション 弱め、日本の便東政策をワールドテレグラム紙社説で

首相ご床次氏等の

意向漸次隔絕

國策審議會實現困難視

日本が知き

様式、内田、山 | 現状 | に政権へ臨時職會開 | 現状 | の健

列検討を加へ攻撃

内で好評

同じく十月十日ニューコ・尚我が代表山本五十六少郎

上級裁判所

日人農民に農

警務部長問題

新官制脱稿す

妥協を

(二)

業員

羅文幹 辭表提出引籠る

日本軍滿載

の列車

「南京四日 設関通」 司法行政部長羅文幹は三日汪精衛の手許に離議を提出して自宅に引 に於て從來獨立の司法行政部に於て從來獨立の司法行政部

五六三梱で増産期に減少を見たのは風害のためで内露は左の如くである 二、六四八組被少の二八七、九月中の綿糸葦高は前月より 九月中綿糸產高

用列車は、五日午前七時十分頃一面坡 葦沙河た〇〇佐藤部隊の秋山部隊を満載し てポグラヘルピン國通至急報)四日午前七時ハルピン

間に於て匪

法制局多事

佃

入間の意義なきに終るか 資相と床次氏の間に漸次機が

各地市場

阪神日米

大連煙合向 名150 20100

接し一面坡及び横道河子より 救援列車が急行

したが、目

なるもの

りに度重なると虫も納らなく又も日本軍用列車を誘撃、余

賊のため線路を 取はずされ、五輛脫線顚覆し

下詳細不明であ

豫備會商へ

米國政府正式發表

福建剿匪を怠り

蔣鼎文氏

監禁さる

匪襲で脱線節

建設局技佐

設局技術艦動務を命ず

都建設局技術魔動務を会ず

の日 〈

1 三級作 三級作 大 明

救援列車急行、

詳細目下

四百餘萬個、輸入に於て二百十二百餘萬國輸入額七百五十餘萬國を高國輸入額七百五十餘萬國を高國職人額七百五十餘萬國を

一に達せざる修狀を呈するに 一に達せざる修狀を呈するに が況に反して管口のみの斯る 不況の原因は南支貿易の杜絶 である、各地の耀進的

同 七七網州 相 1、0条5年2年 相 事髪前の 止による暦日金融界の未 特籤界の不況に

【奉天國通】奉天市政公署に 大奉天市目指し 諸計畫進む

三分一見當

宅に引籠り中であるが津島文官は四日午前見舞旁々藤井蔵相を訪闍康草編成其他に就て打合せを行ひ、病氣顯化することあつては限るから五日もことあつては限るから五日もいと進言した、因に厳相は風

P内の清潔を置るべ のある 他大日本商を見ならふやらに なつて来たことは相當注目に なって来たことは相當注目に 井藏相

風邪引籠り

調和建設局機務應勤務を 関和建設局機務應勤務を は、地一

船一級俸 風都整設局理事官

奉天満商の

新規開業者增加

以來健康を害し擦洗のため自

給八級俸(各通) 「國都建設局技正 「國都建設局技正

船一級俸 武 業 吉

情報大名五日午前 ・分野哈市へ ・分野哈市へ ・一日午前六時來京旭 ・日午前六時來京旭

四時三十分發展東北海信局四年後への平衡への平衡への平衡への平衡への平衡への平衡のでは、 退へを発見して 日午前八時 適市長)五

▲上海倫敦向 | 1点量中1分1 | 1点母中1分1 | 1合母中1分1 | 1合母中1 | 1合母+1 | 1合d+1 | 1dd+1 |

周和豫文日

約六十人で昔の面影なくこれ ことは火をみるよりもあきら 穏密となつてゐるやらであれてしてゐたが最近は從業員も 上自由を奪はれて酷便される とざまらうといふのが公然でしてゐたが最近は從業員も 上自由を奪はれて酷便される とざまらうといふのが公然でしてゐたが最近は從業員も 上自由を奪はれて酷便される にしてゐないが北磯護護後、七居住し全くロシャ町の楓を 何れその金は取上げられその 本國にはひきあげず滿洲國・大田の野道の最高を持ている。 本國にはひきあげず滿洲國・大田の野道の大田のでいまのところでは、帝国華がなりしころの鬼滅子 らの従業員も北線関係でその かなのでいまのところでは、帝国華がなりしころの鬼滅子 には、「大田の野道の神経、「大田の野神経、「大田の野神神経、「大田の野神神経、「大田の野神経、「大田の神経、「大田の神経、「大田の野神神神神神経、「大田の神経、「大田の神経、「大田の神経、「大田の神経、「大田の神経、「大田の神経、「大田の神経、「大田の神神神経、「大田の神神神神神経、「大田の神神神神神経、「大田の神神 方針として左の如く傳へられて衆體會商に對する米政府の「ウシントン四日發國通」 限度サパーセントの海軍力限度サパーセントの海軍力 作戦部長を 海軍豫備會商と 譲渡後も歸國せず 米政府の主張 退職金を貰つて歸つたどて 金は取上げられる

拓務首脳部會議で 關東廳員問題は靜觀に決定

船九級俸

法制局事務官 質

る、事變以來珍らしいこと油鬼娀子街道で邦人機签に變は

(書) 日本十三

賽京新

(月)日

國務院

給八級俸

末弘博士不起訴になる模様、 末弘博士不起訴になる模様、

月十

ずる務定を

回題思覚建勤務を命

圖務院

植務 事務官

法制局統計

千鳥の火事で補入消防手機に 売る、勇、壯といひたいが細 心の注意も延要

マ、スタンドレー提 の福糧に参與せる ・ スタンドレー提

1、表ノーマンデ 環備會談の 軍要

左の如く語つて居る たの如く語つて居る たの如く語つて居る

福建南部に本様を置き剿匪を消息に依れば福建剿匪のため

る妥協をすると云ふ事はあ る事であるとの見解をとつてであるから、現地に於て斯 あるが妥協案としてはあり得任は閣議で決定してゐる事 が成立したと云ふ酷は疑問で無兵隊司令官の警務部長業 一方拓務省側では出先で妥協 得ない るる

大同學

是庸信

幸

▲勝田秀堂氏〈美人醫家〉五 日東京中央通中央ホテルに 数日滞在 数日滞在 数日滞在 数日滞在 数日滞在 数日滞在

三太雄郎

(本)

四五六七

部樂俱馬

六八級俸

「東京國通」 拓務省では四日 「東京國通」 拓務省では四日 一本の開東には、本上大官よ の表面企劃課長、八田警務課 長よりの開東に員の状況を個 長よりの開東に員の状況を個 一本族静観に態度を決定して正

豫算は近く大蔵當局と交渉 徳雄の意間は自己の意間が整定は隔続して居り、且ついます。

場合にも目的の達成は困難

は新に顕製の必要を認

の別様げ

たついても日本の

方法に手續きで 間 護渡交渉の其後 に懸隔か で開いて、一直第三個分に 一、変渉開始後十七ヶ月を経一、変渉開始後十七ヶ月を経

万主 天子 ル出張所 n 代明通三七番曲 七五七番 0

森商店新出張所 張所 香地







末弘博士

集

三和洋行の にを網本例氏方で去月廿四日 同本橋通五十五番地三和洋行の たと網本例氏方で去月廿四日 同

列車の編成は機関車の 同列車現在の編成は機関車の

【大連勝通】満洲の秋を飾る ・ 大連勝通」満洲の陸軍特別大演 ・ 本子子名の経鋭出動 ・ 一 では此の大壯拳に當り第一日 ・ は大电より第二日は南嶽より ・ では此の大壯拳に當り第一日 ・ では此の大壯拳に當り第一日

東邊道朝鮮

型日午後三時から新京消防 工日午後三時から新京消防

大演習賞児

「東京國通」関際哀話、愛に 破局中野秀人氏との離婚を云 砂渡された権敵の美人フェリ シタ夫人は愛見カルメンへの 愛蕾からこれを不服として整 禁機人溶瀬一郎博士とフェリ

委員會が實地檢證

と『アイ、サンク、ユー』

国

防除葬儀旺ん

没されました 没されました

十名)大が三等級合車、食堂 車、二等車(定員五十名)二 車、二等車(定員五十名)二 手荷物車となつてあるが製合車 車の如きは各等とも奉天、鎌 してあるため新京を出張のと きはあき室も何人分かは建つ てゐる譯である

離婚事件

橋彩票一等

フエリシタ夫人

中保負数名を派遣、賞智参加部 保負数名を派遣、賞智参加部 事となつた

第一競馬(各)

(1)湯

四日(木曜日)四、一、八〇〇米四、「新手白石〇米

第三次

秋季競馬

曜町四丁目

日成績

隊葬執行

新京特別市長金駿東氏は米國新京特別市長金駿東氏は米國市大陸春で午餐會を借すて大田正午三笠で大陸春で午餐會を借す

明和七年十月長野縣から吉林 に日満各界の代 名木鹽鎮に第一大武装移民と 十七家族二十五名を引連れ去 十七家族二十五名を引連れ去 十七家族二十五名を引連れ去 一十七家族二十五名を引連れ去 一十七家族二十五名を引連れ去 一一年後七時半情列車で夢京に 一一年後七時半情列車で夢京に 一一年後七時半情列車で夢京に 一一年後一時ごろこ 一一日在中現 一一年現中

橋彩栗一等 1-2 電當(單)

字外 二一騰三〇錢 里) 三鷹六〇錢

千鳥の火災原因 けふも再検證

部刊所報・料亭千鳥の火災原 出司法主任。河本警部補が出 出司法主任。河本警部補が出 大と同時に現場に急行し酸密 に検證を行つた結果既報の如 く湯酸の煙突と二階屋根裏の から現場に高く耳検證を行った。 なる實施を期してゐる あたもので、

飛行場着、理事公館に入つたの出選標にヘルピンから新京の出選標にヘルピンから新京の出選標にヘルピンから新京 引續き各方面

午後四時半發の列車

増結要望さる

寝台は三分の一しかなく

殆ご立往生の有樣

も可及的速

記念碑建設に沖横川兩志士 九月中の犯罪 北に努めてゐるが人口の激増 と」もに犯罪数も同様に増加 と及生十一件、檢舉十一件の 機事九十八件で前月に比する と發生十一件、檢舉十一件の 物流百三十件を筆頭に模領十 一件、詐欺九件、獨盗二件、 一件、詐欺九件、獨盗二件、 個人大箱時價百二十二個が何 相にか領取され以來新京署で 犯人捜査中四日午後五時ごろ 非上刑事が説町五丁目で犯人

を新設することゝなつた。

は、東京関通)中央領象を 上に發生した颱風は目下北西 ・ 進んで居るが未だ速度も運い から臺灣沖縄を襲ふのは五日 ・ から・ 電池が観点の ・ は、の頃になれば ・ は、の頃になれば ・ は、の頃になれば ・ は、の間に ・ は、いる。 ・ は、。 ・ は、 ・ は、。 ・

比島東方洋上に

第四歳馬〈各抽七四

(一)多康

轉車一台を三日午後一時か新京支局崇井祥三氏所有自

第二回戰

ス

y

最近博士の心最近博士の心 意見が一致し 起訴處分に附 した、未弘博士の心 とには不穩當の中

森崎場 たものである 郎氏

前の五月二十五

業

優 純

ts

歌

舞

3

味

覺

鮮

理

生

0

妓

愈々開店い

たしました

皆樣の御後援

K

より

選手

一代表野球 の 140

披

是非御立寄りを

永樂町三丁目九(牡丹豪跡)

御宴會五十人迄)

西五

四二二日

この 教事で 新手賞品) 二分三〇針

(一) 矢吹(輪手丸山) 一分二一秒一

人務 三、〇〇〇米 二、〇〇〇米 二、〇〇〇米

揃ひました

電話五五六四番 三笠町三一回 (人形座点、路)

地天一ヱフカ **天** 自魚茶屋前」

新京キオ

五日より 東作脚色川口松太郎 原作脚色川口松太郎 原作脚色川口松太郎 原作脚色川口松太郎 原作脚色川口松太郎 東京多藤川撮影所超 特作渡邊派映画

生本 大工式金 と本が打具か 類類物式類 行 **今秋流行新柄**)村岡吳服店

直式

豐富着荷陳列

10

(二) 條加呂 第二二數區(至) 三個四〇鍵 指形聚一等一九一圓三〇鍵 等外 一五圓一〇鍵 一次八〇〇米 (二) 太刀鳳(騎手高尾) 二分三八秒四 電 話 番 號變更

代表を招待晩餐

第一一被馬(呼馬

四四四二四

大六六一六

たから

物の 御用は 品目 何で マトオ番を開発を も揃ふ店 ル所係係係

中立人へ左記表示/證書=付公示優秀大本市立人へ左記表示/證書=付公示優秀大市立大小左記表示/證書=付公示優秀大市立当人。 第2 權利ヲ屆出及是出ヲ爲サ、ルトキハ其無效ヲ宣言ス可シ四和九年九月二十五日昭和九年九月二十五日昭和九年九月二十五日昭和九年九月二十五日昭和九年九月二十五日昭和九年九月二十五日昭和九年九月二十五日 (祖) 本 (祖) 事 (祖) 第 (祖) 事 (祖) 第 (書きている。

六日より

3

集

落成

開

避くお出かけになる皆もないと

てもお服装といひ。またそんな

こんくと溢れて来た。

そして船が一杯になって、胸が

・五黄の人 運氣一向ほ進ま

を

の向その領町を開つたと思ふと思議に思つて味をつけましたが

いふ災難つづきをかんがへると、

型と丁と寅が吉 ・ 日と丁と寅が吉 ・ 七赤の人 常葉は顧調に進めど他念を超さば後悔あり ・ 日と丑と寅が吉 ・ 日と丑と寅が吉

たしまめ始

さすがの随も、泣かずにはあられ

も題な事ばかりでした。何よりお でございます。それに昨夜はどう 美ってしまひました。ほしい吹

乗りの目のせるか、外には瞬の 東兵衛は影を目にあてた。

甲と丙と丑が吉

御一報次第

街

したお膝の様子がどう見ても師匠から慰装原に復聞の人が出て来ま

のにいろう、情を折つてるが、情と は名がが知れれえた」

他に心を移すは利なし

うちんまたぶんてお

寄立御非是

吉原娼妓

也

さらつて行って、しまったんです

め目屋い物は残らず野郎に盗まれてりょ。他の大切な監督をはじ

●三碧の人 図事ありとも古事はなし金談成らず恥あり 乙と辛と亥が吉

てしまつた。」

千古は殿りの事にはも利けなか

(學版) 行友李風唱作

万8

當店獨特の

お助お米を知つてゐるのか?」

浦辺

満洲女

完全蒸氣消毒濟

京西三道衛五

歌響師柳

合五錢

品質第一新鮮牛乳

監督に依り最も安心して飲める牛乳

新しい品質第一主義の

宮崎組新京出張所

少年経験ある機器の指密なる

野が怪しげな武士から聞いたんで はれたんちゃありませんか?」

動大學引地演治部

つたか、防道を、関からとする形と 「クム・一度彼のために刀を打 と、云ひ切らぬうちに、東段配 0

が師匠は何にも即在じはないんで り。それがらあの、お米さんはど んだ所限がけい々と光つた。 東兵側は考へ込む時の際のくぼ 「ウム、何も知られえ、しかし 「師匠、油断はなりませんよ ましたでからいふと非様な似

の身について大腿な事を聞き込むが、お米さ いふには、お米さんは無戦の能職 大神音之私といふ者の風歌にゐる でにいい、昨夜聞きこんだといよ の事が考へられた。

着い窓からうすら着たい風が洗れ 二人は関く音楽もなかつた。 千吉は溶着いて乗ると、更にい その心理・淋しい際し 一段も近い (口を開いた。) 羅澤 清敦

比慮に認び入った者がある例です。 能がする。



新群軍 經 經 都 實 伏受領帝國政明協會在 均受領

蒙各界御指定御採用

《午前十時大蓮出紀》 《中) 股、島、寄、港 《中) 股、島、寄、港 12 大阪商船出帜



店商屋櫻春九三二五話鬼 簡易小口日掛貨附部開設





你ケ枝町四丁目十四番地

電話三三四一番



一般軍需品及警察用品類竹刀木刀木 白鞘、抦捲手入具、附屬品醬籍番附 日本刀、各種軍刀指揮刀研磨、外襲 不銹拍車各種鞭 **柔道妆、擘劍道具、銑劍術防具**

新京立 ヨロズおつ 傳ン 宣か 3 社(

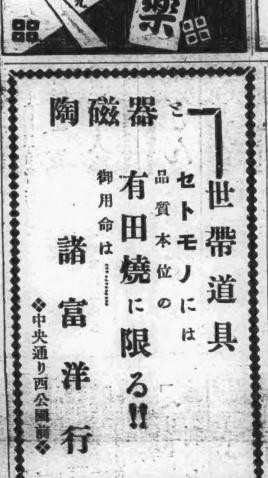
番八五二五話電

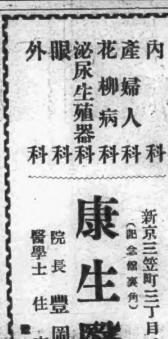
















車縮會議で

(東京五日愛園通」業備會街 に政府としては九月七日扇裏 に政府としては九月七日扇裏 を諒解せしめ右方針の貫像に 関係者間の連絡をとつて努力 するが公式にも非公式にも無 するが公式にも非公式にも無

北鐵從業員が一

面である

シベリア線へ

保健に適量のお酒!

慶典

ツ聯當局が動搖の防止策

日米の對立は必然

英國の態度を日本は重大視

關稅改正で

川島公使來滿

「新州里四日設勝通」北鐵護 「東京の代票員及び家族は連日 見せて居るが、當地提由本間 見せて居るが、當地提由本間

貿易館昭和祥

國都建設局技佐 高 橋 勝

| 技正 相 技正

町田叢

國道局技佐

西道建設處勤務を

とろなり各方面より期待さ との紹介に積解的に乗り出す との紹介に積解的に乗り出す

天気

部門阿

【本天園通】日本商品の北浦 ・ 一本では今回齊北沿線地方の日本 ・ 市品が出に伴ひ本来の使命達 ・ 市品が出に伴び本来の使命達 ・ 市品が出に伴び本来の使命達

市內食料品店二有

發賣元

屋商

電話五二三九季

吉村富之助

典安總署機器建動務を命ず、無安總署機器建動務を命ず

官 使田 茂二

四道建設成劃

兩國道建設處動

月月日日 雅 天入出入出 派 宴

船六級律 與安維暴事務官 五十嵐浩五郎

美安康署事務官 美安康署事務官

給二級俸 國道局理事官

國道局理事官

二五年の海軍本會議

豫備交渉並ひに來年の本會議 を策するのではないかと觀らしたものであり、且つ今回の に使つて軍縮交渉の危機克服 せぬことへの條件を以て参加 その他艦船の縮少以外の方法

政治問

題を上程せ

は軍縮會議か

ら引上げ

日本各保險會社の 、保險成績良好

頁八共刊夕紙本

股行所 新京日日前

OREN

松甲板

二店

吉川商會

居りま

民的動員計畫の樹立も

軍部としては經濟動員等の重要な問題である、今後尚地から研究をせればなく以

三部の新聞は 三部の新聞は

長禄右の實際を新聞記事に書 これに一般調者の精神も一要 これに一般調者の精神も一要 でれば結構と思ふのです

實施する旨四日各學校、文部 學生の特殊飲食店出入禁止を の特殊飲食店出入禁止を

かます、新京日日新聞社が大に働し今私は如何に

特殊飲食店から

9

北平軍事分會 大演習計畫

米國の疑惑を解消 日米間の問題は友誼

調査を体験されたのではないが蓄機後私等の視察記を 熟心に積む階級は右の人達 かシントン支針長をも勤め でせら、私はユー、ピーの でせら、私はユー、ピーの ではら、私はユー、ピーの ではら、私はユー、ピーの ではら、私はユー、ピーの ではら、私はユー、ピーの ではら、私はユー、ピーの ではら、私はエー、ピーの ではら、私はエー、ピーの ではら、私はエー、ピーの ではら、私はエー、ピーの ではら、私はエー、ピーの ではないが蓄機をも動め ではないが蓄機をも動め ではない。

課長赴任

五日午後四時三十

思ひます

態を聞いて非常に悅ばしく立派な連絡が取れて居る駅

が掲載され、當局の取締りの文

現在の契約高二百五十萬圓

本格的進出を企

本事分會に於いてはチャハル 省一帶に於て北平駐屯臺北軍 本の中國陸軍大學々生を動員

問題を語る ンフレツ

て承徳より北平に向つた 惣西中將は四日夫々鎌客機に 本和と秩序の樂土と化せば 本和と秩序の樂土と化せば を製の米人に抱懐されてゐ

東京五日設園通) 曹廉駐米大使送別宴は四日午後七時より業族會館で開かれ野村大將 徳川家達公等名士多數列席、 地大が席上湾藤大使は左の如 たが席上湾藤大使は左の如

送別宴て齋藤大使挨拶 友誼的の解

臨時議會の召集

四条やら、日米間の米雨圏は衝突せ

救済の緊急を要する事、数友 召集額に随し後藤内和は災害 は東京五日發展語 に 健時調査

くに決定さる A 模様である。 くに決定さる A 模様である。 残し防止のた

麻作良好 買氣薄で昨

今では一日平均五六車の課題 ・ はめより出疆りを開始し。昨 ・ はめより出疆りを開始し。昨 ・ はかより出疆りを開始し。昨 ・ はかれる音楽は本年は作柄鬼好で例 として大阪、臺灣及び大連方である、偽昨今の輸出先は主である、偽昨今の輸出先は主

の始未である▼殊に各

大いに米國民の豪を啓く

い姿を傳へ

木記者團代表口

の冬

算盤に合ふ……弊店で

合物嶄新柄入荷

富士町電三六ので

却点新京の 奉書で

▼それは人口激増によるm いらい大きな變化を來た! 園、園書館、市場頭 衛生雨殿があり、居

著を示して勝る、原因は南洋 り良好であるが相場は昨年の の六元三角で約三側五分の下 の六元三角で約三側五分の下

來月下旬ごろ 11 12

っても地方事務所のほかに、 して欲しい▼地方部騒係とい して欲しい▼地方部騒係とい

車で官民多數に見送られ赴任

でも将南外の馬車自動車の用の側便宜を計りますから精め

々御利用顧上事す尙此の専用線は鐵道北石叠道路に面し雨天專用線で土木建築材料並に一般資物の積卸保管を引受け各位 新京生市四丁目四番地 **满洲製油**株**會社**

東田県で土木建築材料並に一般貨物の専用線 土 木 建 築 材 料

研 軍 刀中身 日本軍需品商會 新京西公園前 製 劍鑑定 電話五六八四八 製部部製部部 OA 番

新京ダイヤ街老松町 話五六一六番

日陳會商繼續無用論

决裂の危機

問題のリ聯搭乘者

日引渡さる

機は滑走第八十六待避驛

機工・ の機関がです日本営業者 の機士の外送んで の機士の外送んで

清 州 大連、旅順、營口、進陽、奉天、奉天小西闢、參和縣、雅卉村、關門清 州 大連、旅順、營口、進陽、奉天、奉天小西闢、錦州、赤峰、承德、鐵嶺、二三八九季

朝鮮銀行新京支店日本銀行

朝 辞 釜山、大邱、木浦、滁山、仁川、平镇、鎮南浦、元山、清津、雄基支店出張所及派出所支流出所、本 店 京 城

豚はステーツマン、シップに反す

の事實をどうする

合特歌員エフ、エム、カット の質状につき詳細なる調査を の質状につき詳細なる調査を

大でと目頭し、森洲圏の地理的存在説は歴史を詳細に列記し、

論說要旨

學校は加藤寬一氏の探管する なつた。因に北大雲磯民高等 なつた。因に北大雲磯民高等

● 四崎紫良氏(愛媛縣) 羽衣 地へ 一丁目二番地村上方へ 地へ 一丁目二番地村上方へ

內科、

花柳病科

產婦人科、耳鼻咽喉科

百名が佳木斯、永豐銀方面にでは今回第三次移民として約

▲永飛時夫氏(佐賀縣)奉天から日田町三丁目土番地ノ 東から筆町三丁目土盛運送 店へ 関へ 四へ

高 女 で 新京高等女原校全教職員生徒 新京高等女原校全教職員生徒 変足をかねて寛城子無電酸量

民を養成してゐるものである

へから事

業

高女の近畿義捐 又も十五圓

で意天五日数

四香塘)四日午龍五時死亡是野濟次氏(住吉町一丁目二十九日出生

(東二條通交番隣)

の林を利用し自備移民 五日登園温1 半天北大 五日登園温1 半天北大

生徒百

等學校

本と見做す事は認識不足も たと見做す事は認識不足も たと見做す事は認識不足も をしい、補別の歴史をさか のぼれはさかのぼる程それ が明白となるであらう、今 優りに萬里の長城を見よ、 知實に右事實を到つきりと 物語つてゐるではないか。 もれる所謂一東北三省」と ちれる所謂一東北三省」と

現在の如何なる不暇條約、現在の如何なる不暇條約、現在の如何なる不暇條約、現在の如何なる不暇條約、現在の如何なる不暇條約、現在の如何なる程度の危險がある事はある程度の危險がある事はある程度の危險がある事にはある程度の危險がある事はある程度の危險がある事とはある程度の危險がある事となる。かのリット

(H

教百名に達した、まづ荒木町のほか地方事務所関係そのは

土)

弘法大師千百年御達忌法要

同 二時 管長紀下及名越 骨正講話 骨正講話

(手厢淨瑠璃尺八合奏琵

雑誌を切り抜き

鹿兒島縣の某受取局で發見 發送 り指輪密輸 八は皆目不明

車で大石橋へ立つた 車で大石橋へ立つた 千鳥の火事は 新京署倉田司法主任、河本報===料亭千島の州火原因 米國記者

七日ハトで警京する米國記者 風一行中旅程變更せる者左の 通りである ミラード氏(ロスアンゼルス、タイムス)並に同氏令 東ドウギンス夫人は 奉天 から引返して舞園、ピンダ

靴専門の大泥棒を

領警署で逮捕

盗んで泥棒市場へ行く途中で

自白した

ヤマト

第一位 12 三六八 11 三元八四 第一 大・三四八 10 三、三八八 11 三八八四 11 三八 10 三元 1

湯酸の煙突から引火したこと が判明した

旅程變更者

名もない一寒村から催かーケースをいった状が画門はまだ穂でかった状が画門はまだ穂でがかった。官公衙場であって、官公衙場であって、官公衙場であって、官公衙場であって、官公衙場であって、官公衙場であって、官公衙場であった。

們

志願者殺到

朝鮮青年の 局田副監督 けふ赴任

ので六

で**設**令、五日午前九時設、 で**設**令、五日午前九時設、

閑静で

鍋料理 10 家族的に御利用の程を…… 家族的に御利用の程を…… 悪じます!! 情報に安く個相談に を関する。 小鉢物色4

百

弘法大師千百年祭 管長は十一日着京 殉職滿人消防夫の

隊葬執行さる

郡山理事以下多數多列し

近頃にない盛儀

本として靴の整羅国けがあるので同署谷口刑事は極力犯人 捜査中のところ山東省生れ西 四馬路前科一犯劉振江(二七) の所篇とにらみ内査中のところ山東省生れ西 足を機へ西四馬路の市場に行 くを設見逮捕し取調べたとこ くを設見逮捕し取調べたとこ が、西四馬路の市場に行 で、大抵路三十九號吉原

新京ヤマトホテルの代表電話 新京ヤマトホテルの代表電話 番號は從前通り四六一一番で 一番であるが別に二二一〇

五回線である 番玄関接客場 四六一八番発

及ひ日時は左の如くである 新家で無振を行ふ、施振場所 新家で無振を行ふ、施振場所 日時と場所 新京の施療

土地の慾から

他人を罪に陷れんとして發覺 化の皮直ちに暴露

八度九月 年 **尽解摄入年度九年**

補鐵の精神佐

下興週間

新京でも大々的に

殉職者の慰靈祭や感謝祭等

水年度連京線及び京画線新京 教 類 8**ジャー 1・5011へ 東常なる増加を示し拓け行く 生野菜 1・2517回 1・30181 東常なる増加を示し拓け行く 生野菜 1・2517回 1・30181 東常なる増加を示し拓け行く 生野菜 1・2517回 1・30181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35181 | 35 生野菜 1・0元に当 1・40M・コ 石

荷增加

セメントを表れる 『三八〇

連京、京圖線の

新京驛扱着

外科、性病科

東京連 桐 何卒御利用を…! 月賦販賣の便あり 田等笥

等の四科に分ち護事を進める 等の四科に分ち護事を進める

科目 随意 診療 新京永樂町三丁目 領事館前京都旅館時

海線領事列席し先づ首席割瑞

花外內 柳 病 科,科 肛門病科科

代表三百七十六名出席教府側代表三百七十六名出席教府側

東熱帶病醫學大會は三日午後

極東熱帶病

もに家門専は定判の段値で質品の皮毛 店るへ買てし心安勤絕ばれすごいしか難

はに立仕て入輸直米歐も料材も地紗羅は装洋

店な切親るす有を家術技の流一第

へ揃取に富豊を品いし新眼らな品商の一例 外

同仁醫院 電話二大〇六番

ラスズ子 sp